

8月5日(水)発行

当日の感動を  
すぐお届け!!

ほぼ

# 日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



## 魅せた！カワケン&神奈川フィル



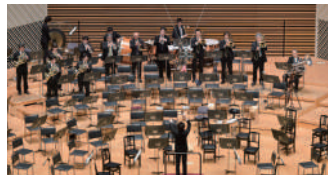
8月4日(火) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 撮影：青柳聡

フェスタの名に相応しいスペシャルなプログラムを聴かせてくれた8/4の神奈川フィル&川瀬賢太郎。管楽器奏者がずらりと並ぶコーブランド『市民のためのファンファーレ』から、客席は痺れるような昂揚感に包まれた。わずか3分のこの曲で早くも聴衆の心をつかんだ川瀬、次のビゼー『カルメン第1組曲』ではめくるめくフランスオペラのパンノラマを披露。ここでも金管は大活躍。この日の裏テーマは「ファンファーレ」だったのだろうか？指揮者がオケから引き出すリ

ズムは根深く、低音部に安定感があり、高音部のきらびやかさが際立つ見事なバランスだった。前半最後は、ルロイ・アンダーソン『ピアノ協奏曲 ハ長調』。A・フィードラー&ボストン・ポップスの名演で知られる軽快なコンチェルトを、小川典子はリストかシューマンのように重厚なルバートをかけて演奏し、3楽章のグリーグ風のコーダも豪華だった。後半は再びビゼー。『カルメン第2組曲』は「闘牛士の歌」のトランペットに魅了された。ラストはラヴェル『ボレロ』。川瀬の「熱い

が、暑苦しくはない「絶妙な棒に、一筋縄ではない「企み」を感じた。アンコールは『スターウォーズ』から「アナキンのテーマ」。このマチネのために指揮者がイメージしていた世界の、パズルの最後の一片がハマった見事な瞬間だった。

音楽ライター 小田島 久恵



ファンファーレの様子



マエストロ・川瀬賢太郎  
ピアニスト・小川典子

終演後、サインをいただきました。

8/4 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

### お客様の声から♪

小川さん & 川瀬さんのアンダーソン！本当に新鮮で楽しくウキウキしました。またこのコンピで現代曲をやってほしいです♡音の響きの良いミュージックで！(30歳・会社員・sakura) / 色々と前評判の良かった「マエストロ川瀬」を初めて見た。神奈フィルから極上の響きを引き出していた感じがした。(48歳・会社員・ホースシンフォニー) / まさかサマーミュージックで2度もスターウォーズの曲を聴けるとは思ってもいませんでした！神奈フィルと川瀬さん、最高でした！(20歳・学生・とす) / 小川様のピアノの迫力、オーケストラに負けていませんでした。1人で多人数に立ち向かっていく姿、ステキでした。(52歳・会社員・かおり)

## 19歳の気鋭レビュアー拓やん、サマーミュージックを往く！



### 仏米の音楽文化の鮮やかな対比 神奈川フィルハーモニー管弦楽団



平岡拓也・大学生(19)

川瀬賢太郎さんと2シーズン目を迎えている神奈川フィル、今年は仏米の名品を引っ提げてサマーミュージックに登場。王道作品を押さえつつ、コーブランドやアンダーソンの秘曲・ピアノ協奏曲を混ぜてくるあたり、シェフの知性が光る。

コーブランドの壮大なファンファーレで幕開けし、小川典子さんを迎えてのピアノ協奏曲では輝かしいアメリカの音画のよ

うな響きがホールを充たす。アンダーソン特有のユーモアも散りばめられた名品だ。「カルメン」組曲では弦楽器の陰影の濃い表情が印象的。オケの充実を示した「ボレロ」も見事だったが、映画ファンとしては生で「アナキンのテーマ」が聴けたことに大感謝。後の暗黒面への転身をも予言する名曲なのだ。

平岡さんのブログ「たくさん聴かな、あかんやん。」 <http://maestroinbal.blog.jp/>

# 若手演奏家支援事業 2015「ミニコンサート」



7月29日(水) ミニコンサート「木管五重奏 カラフル」

大ホールでのコンサートのほかに、毎年恒例となっている「ミニコンサート」。

2013年からはより広く若手演奏家に声をかけ、演奏活動の場を提供するという事を目的に「若手演奏家支援事業」という形で新たに公募制にしてスタートしました。年々応募者が増え、今年も52組の中から選ばれた6組の演奏家の皆さんがステージに登場します。すでに前半3組の演奏が終了しましたが、どのコンサートも素晴らしく、ご来場いただいたお客様からも、ご好評をいただいています。

後半は本日から、8月5日(水)「テノール&ピアノ」、曲目：かなりや、赤い靴、フニク

リ・フニクラほか、8月6日(木)「レ・ヴァン・ジャポネ(木管五重奏)」、曲目：カルメンファンタジー、ディズニーメドレーほか、8月7日(金)「トイスパーク(サクソフォーン、マリンバ・打楽器、ピアノ)」、曲目：フィドル・ファドル、月の光ほか いずれも11:30開場、12:10開演。会場：市民交流室(120名先着順)

この中からさらに来年度以降の事業に出演する方も出てくるかもしれません!若手演奏家の方が成長していく姿を聴衆として見守っていただく事も大きな励みとなります。是非お気に入りの演奏家を見つけて応援していただければと思います。(事業課 や)



パートナーショップのご紹介  
**エンジョイ!  
川崎!!**  
Enjoy Kawasaki

**たんめん専門店  
百菜**

アトレ川崎 B1階  
総合プログラムP.93

パートナーショップガイドP.7



アトレ川崎地下1階の“ラーメン Symphony”。何だかとても親近感のわくこの空間には、ラーメン店が軒を連ねています。なかでも「野菜を食べたい!」という方におすすめなのは、百菜さんのたんめんです。

器にどっさり盛られた野菜。その下に麺がこれまたどっさり!お腹も満たされ、不足しがちなお野菜も取れる1杯でした!少な目をご希望の方に嬉しいハーフサイズもあります。

店内は明るく、2名、4名がけの

テーブルもあり、家族連れも楽しくお食事されていました。

音楽を聴いて胸がいっぱいになったら、たんめんでお腹もいっぱいになってくださいね。(かね)

サマーミュージック特典  
半券提示で1(ワン)ドリンクサービス

**NEXT!!**  
フェスタサマーミュージック

文・オヤマダアツシ

8月7日(金) 14:00 開演

**日本フィル  
ハーモニー交響楽団**

指揮：小林研一郎  
ピアノ：上原彩子

グリーグ：ピアノ協奏曲  
シベリウス：交響曲第2番



小林研一郎



上原彩子

ききどころ

<炎のマエストロ>という愛称で知られる小林研一郎だが、ただ燃えているだけじゃない。音楽の中にあるあらゆる感情に反応し、作曲家のメッセージをキャッチし、オーケストラと聴衆に伝える指揮者なのだ。それゆえ、雄大なシベリウス作曲の交響曲第2番が、大自然と人間が織りなす奥深いドラマとなってミュージックに響く。今年はシベリウスの生誕150年。「実はまだコンサートで聴いたことがなくて……」という方こそ、最初の一步をこちらで。ノルウェーの作曲家、グリーグのピアノ協奏曲も名作!

S:¥4,000 A:¥3,000 B:¥2,000  
学生券(25歳以下):各席半額

友の会キャンペーン実施中

サマーミュージック期間中に友の会入会受付カウンターで入会された方にサマーミュージックオリジナルチケットホルダーをプレゼント!(~8月9日まで)  
年会費3,000円でお得な6つの特典♪

友の会会員カード提示で  
ミュージック川崎駐車場  
1時間無料サービス



詳しくは友の会入会カウンター(ホール歓喜の広場特設カウンターもしくは5階受付)まで

ホール内  
ショップで発売中

●サマーミュージック  
チケットホルダー  
640円(税込)

チケットだけでなくA4チラシ  
三つ折りも入ります。便利!

当日の感動をすぐお届け!!

毎日  
**日刊サマーミュージック**  
Hobo Nikkan Summer Muza



野さんのツイーンマーマンが  
楽しみな、公演担当つ  
(別フェスですが都響&大  
術に触れられますよ!!)

伝えないのに、わかってほしいのに、わかってもらえないから、伝えられない。そんな切ない、トリックキーなだけじゃない作品が、私の大好きです。「革命」を逃れて亡命した「ナボコフの小説」か。パレエ「シンドレラ」はガルニエ宮でのヌレエ版より、巷で話題じゃない方の新国立で観られるアシュトン版が大好きです。本日登場の都響さんは、50年前にイェント開催記念で創立。同じく都立で私の好きだった美術館が最近、企画展でまさにタイトルを活かした話題を提供、これが芸員の力がと唸りました。今後、私の好物が増える時代が訪れそうです。「Gods my feet」の如く、燦めく五カ年計画の後、勇壮なハバナが高らかに鳴り響く時に向けて、多くの人がモット多様な芸術に触れられますよ!!

スタ  
ツ  
フ  
日誌